

# 2月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1  
T e l 0 5 2 ( 6 7 1 ) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 ( 6 8 1 ) 0 5 3 8

公式HP



## 建国の日を寿ぎて

紀元祭

2月11日(土)

午前10:00

本宮・別宮

祭典・神事

神武天皇が御即位された建国の日（紀元）に際して、皇室・国家の安泰と国民の繁栄を祈るお祭りを執り行います。初代の天皇であらせれる神武天皇が即位された年を元年と定めた日本特有の紀元を「皇紀」といい、令和五年は皇紀2683年にあたります。



## 天皇陛下の御誕生日を祝う

天長祭

2月23日(木)

午前10:00

本宮・別宮

祭典・神事

天皇陛下の御誕生日を寿ぎ、宮司以下祭員が聖寿の万歳と国家の繁栄とを祈願するお祭りを執り行います。



## 古より受け継がれし伝統儀式

弓馬術演武奉納

2月11日(土)

午前11:00～正午

本宮拝殿前

行事

弓馬術礼法小笠原教場31世宗家清忠氏他門人が「墓目之儀（ひきめのぎ）・百々手式」を奉納します。

小笠原流は古く応保2年（1162年）初代長清より始まり、鎌倉幕府将軍家の糾方（きゅうほう）師範として、流鏝馬をはじめ大的式・百々手式・草鹿（くさじし）式などを考証し、新しい武家儀式を制定されました。



○小笠原流の皆さんは、全国神社において種々の武家儀式を奉納しています。  
（小笠原流ホームページ：<http://www.ogasawara-ryu.gr.jp>）



## 熱田神宮宝物展

コーナー展「屏風と装飾料紙」

1月27日(金)～2月20日(月)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

コーナー展では、四季折々の風景や吉祥の図柄、また文学作品を題材として描かれた屏風のほか、金や銀を散らした華麗な装飾料紙に書かれた経典・和歌を展示・紹介します。(展示品数 約60点)

主な展示品

【重文】古神宝類 彩絵檜扇

【重文】古神宝類 黒漆根古志形鏡台、【県文】台盤

【県文】阿弥陀経、【県文】法楽歌仙連歌懐紙 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円  
[両館共通券 大人800円、小人300円]  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで。



## 剣の宝庫 草薙館 刀剣展

1月25日(水)～2月20日(月)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

今月の主な展示品

【重文】太刀 銘 元弘三年六月一日実阿作

【県文】太刀 銘 豊後国行平作

・脇指 銘 豊後州住正宗

・刀 銘 藤原統行 他

- 入館料 ・大人500円、小中学生200円  
[両館共通券 大人800円、小人300円]  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで。



## ご祈禱のご案内

年祝・厄除・年廻災難除・家内安全など

午前8:30～午後4:00

神楽殿

古来我が国には、人の一生における心身の健康運氣盛衰の節目となる年齢が言伝えられています。当神宮では更なる健康長寿を祈る「年祝」、災厄を祓い災難を防ぐ「厄除」「年廻災難除」など年齢に関わる各種ご祈禱をご奉仕しております。またご家族皆様のご平安をお祈りする「家内安全」など様々なご祈願も受付けております。

- 厄年の年齢は数え年で男性は25歳と42歳、女性は19歳と33歳を「本厄」ととらえる場合が多いです。また各ご祈禱の詳しい年齢については当神宮HPをご覧ください。

